

款	項	目				
2	1	4	担当部局・課名	危機管理監危機管理課		
事業区分	継続事業		政策2 安全で快適な生活環境			
事業名	事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)		
防災・行政情報伝達システム整備事業		① 委 託 料	①業務委託料 (物件費)	14,564		
		②				
		③				
		④				
実施計画No,		⑤				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		14,564		
該当ページ	54 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0		
	55 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →		14,564		
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑨)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	14,564			10,900		3,664
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	■ 事業内容：音声告知放送システムのサーバー等の設備機器類の更新 ■ 目的：音声告知放送システムのサーバーは、平成25年度から運用しており導入後10年が経過し、放送時に不具合が発生する可能性が高まっていることから、設備機器類を更新し、災害時の市民への継続的な情報発信ツールを確保する。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	■ 積算根拠 (音声告知放送システムサーバー更新) 令和7年度は、三良坂支所・吉舎支所・甲奴支所のクライアント放送用コンピューターの更新を実施する。 (千円)					
	対象設備		主な内容	事業費		
	クライアント放送用コンピューター		更新 (三良坂支所・吉舎支所・甲奴支所)	8,580		
	システム設計費			1,320		
	据付作業費			2,200		
	クライアント放送用UPS		交換	1,144		
	FM変調器		更新	1,320		
	合計			14,564		
	■ 更新スケジュール (千円)					
	年度		更新箇所	費用		
R4		(放送用PC更新) 危機管理課, 作木支所, 布野支所	9,845			
R5		(放送用PC更新) 君田支所, 三和支所, 三次ケーブル	10,230			
R6		(システムサーバー) 三次ケーブル	23,430			
R7		(放送用PC等更新) 甲奴支所, 三良坂支所, 吉舎支所 予定	14,564			
合計			58,069			
別添資料						
無						
(一覧表／図面等)	※音声告知放送設備の機器類の更新はR7年度で完了となる。					
継続事業＞過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
現在本市では、音声告知放送、防災メール、Yahoo防災、三次市公式SNSを活用し、緊急時情報発信手段の多重化・多様化に取り組んでいる。音声告知放送は音声による有効な情報発信ツールとなっており、継続的な発信機能を確保するため計画的に設備機器の更新を行う必要がある。						

款	項	目	担当部局・課名																											
9	1	1	危機管理監危機管理課																											
事業区分		継続事業		政策 2 安全で快適な生活環境																										
事業名			節名称	細節名称	予算額 (千円)																									
消防署車両整備事業 (備北地区消防組合負担金)			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 負担金, 補助及び交付金 ③負担金 (一部事務組合)	37,283																									
				②																										
				③																										
				④																										
				⑤																										
実施計画No,			82																											
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		37,283																									
該当ページ			178 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 → 0																									
			179 / 頁																											
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		37,283																									
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑨)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																								
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																									
令和7年度 (予定)	37,283			37,200		83																								
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																												
	国庫支出金																													
	県支出金																													
	負担金																													
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		■ 事業内容: 備北地区消防組合の車両更新の実施 ■ 目的: 計画的な車両更新を行い, 消防活動及び救急活動の更なる充実強化と災害対応への効率化を図る。																												
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		■ 積算根拠 ○ 備品購入費 機械器具費: 37,283千円 単位: 千円 <table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">予定購入数</th><th rowspan="2">積算金額</th><th colspan="2">負担内訳</th></tr><tr><th>三次市</th><th>庄原市</th></tr></thead><tbody><tr><td>高規格救急自動車 (甲奴出張所/高野出張所)</td><td>2台</td><td>67,738</td><td>37,283</td><td>30,455</td></tr></tbody></table> R6年度 導入車両  令和7年度分担金比率 <table border="1"><thead><tr><th>構成市</th><th>基準財政需要額</th><th>比率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>三次市</td><td>976,592</td><td>55.041</td></tr><tr><td>庄原市</td><td>797,704</td><td>44.959</td></tr><tr><td>計</td><td>1,774,296</td><td>100.000</td></tr></tbody></table> 甲奴出張所 現車両 					区分	予定購入数	積算金額	負担内訳		三次市	庄原市	高規格救急自動車 (甲奴出張所/高野出張所)	2台	67,738	37,283	30,455	構成市	基準財政需要額	比率 (%)	三次市	976,592	55.041	庄原市	797,704	44.959	計	1,774,296	100.000
区分	予定購入数	積算金額	負担内訳																											
			三次市	庄原市																										
高規格救急自動車 (甲奴出張所/高野出張所)	2台	67,738	37,283	30,455																										
構成市	基準財政需要額	比率 (%)																												
三次市	976,592	55.041																												
庄原市	797,704	44.959																												
計	1,774,296	100.000																												
別添資料	■ 経過 甲奴出張所及び高野出張所の高規格救急自動車について, 車両整備計画に基づき更新を行う。 【経過年数】甲奴: 14年, 高野: 13年 【走行距離】甲奴: 20.9万km, 高野: 25.6万km																													
無 (一覧表/ 図面等)																														
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)																														
車両の不具合等により消防・救急活動等に支障がないよう, 計画的な車両更新を行い, 市民の安心・安全を確保する必要がある。																														

款	項	目												
9	1	1	担当部局・課名	危機管理監危機管理課										
事業区分		継続事業（拡充） 政策2 安全で快適な生活環境												
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額（千円）									
消防新庁舎建設事業・ 高機能消防指令施設更新事業 （備北地区消防組合負担金）			① 負担金，補助及び交付金	③負担金（一部事務組合）	1,112,423									
			②											
			③											
			④											
			⑤											
実施計画No,		83～85												
* 三次市予算に関する説明書		⑥（①～⑤の計） →			1,112,423									
該当ページ		178 / 頁	⑦その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0								
		179 / 頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額 →			1,112,423								
歳入に関する 項目	予算額（千円） （⑧）	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）								
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他									
令和7年度 （予定） 特定財源内訳	1,112,423			969,800		142,623								
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称												
	国庫支出金													
	県支出金													
	負担金													
事業内容 及びその目的 （めざすもの）		【事業内容】備北地区消防組合消防本部・三次消防署新庁舎及び関連設備等の整備 【目的】「備北地区消防組合消防本部・三次消防署新庁舎整備基本計画」に基づき，市が令和6年5月1日に取得した 広島県三次高平施設の一部敷地に消防庁舎を移転することで，平常時及び大規模災害発生時における消防機能（消 防力発揮）の継続性の確保及び充実強化を図る。												
事業の積算根 拠等 （詳細説明） 事業一覧表／状 況写真／図面等	■ 積算根拠・事業内容 単位：千円													
	事業内容	R7年度予算（負担内訳）												
		計	消防組合	三次市	庄原市									
	① 新庁舎建設工事費 （建築，電気設備，機械設備，工事監理費）	1,238,341	448,600	678,790	110,951									
	② 外構工事費	186,890	59,700	109,595	17,595									
	③ 事務系ネットワーク新設費	15,752	6,000	8,259	1,493									
	④ 備品購入費	10,114		9,454	660									
	⑤ 電話移設費	6,050		5,252	798									
	⑥ 引越費	10,000		7,752	2,248									
	⑦ 通信指令機器新設費	620,246	103,177	284,600	232,469									
	⑧ ⑦に係る工事監理費	5,973		3,288	2,685									
	⑨ 無線回線制御装置新設費	290,939	290,900	21	18									
	⑩ ⑨に係る工事監理費	5,610	5,600	6	4									
	⑪ 広島県総合防災行政通信網移設費	9,822		5,406	4,416									
	計	2,399,737	913,977	1,112,423	373,337									
※ 消防組合の負担額①～③，⑨，⑩は緊急防災減災事業債借入額，⑦は消防防災施設整備費補助金額														
■ 主な事業スケジュール（R7年度に発注する工事は現段階のものであり今後発注時期を変更する可能性がある。）														
別添資料 有 （一覧表／ 図面等）	事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	新庁舎建設工事													
	外構工事													
	通信指令機器新設													
	無線回線制御装置新設													
継続事業＞ 過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など） また は，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大き，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）														
常備消防としての消防・救急活動等に支障がないよう，計画的な施設等の更新を行い，市民の安心・安全を確保する必要がある。														

資料1 新庁舎建設工事 工事費負担内訳

単位：千円

区 分	工事費			R6年度予算（9月補正）				R7年度予算			
	計	本部部分	三次署部分	計	消防組合	三次市	庄原市	計	消防組合	三次市	庄原市
① 新庁舎建設工事費（建築，電気設備，機械設備工事，工事監理費） （執行額：前払い金）	2,033,972	625,890	1,408,082	795,631 (755,480)	289,200 (269,400)	435,518 (421,316)	70,913 (64,764)	1,238,341	448,600	678,790	110,951
② 外構工事費	186,890	54,835	132,055					186,890	59,700	109,595	17,595
③ 事務系ネットワーク新設費	15,752	4,622	11,130					15,752	6,000	8,259	1,493
④ 備品購入費	10,114	1,469	8,645					10,114		9,454	660
⑤ 電話移設費	6,050	1,775	4,275					6,050		5,252	798
⑥ 引越費	10,000	5,000	5,000					10,000		7,752	2,248
⑦ 通信指令機器新設費	620,246	620,246						620,246	103,177	284,600	232,469
⑧ ⑦に係る工事監理費	5,973	5,973						5,973		3,288	2,685
⑨ 無線回線制御装置新設費	290,939	290,939						290,939	290,900	21	18
⑩ ⑨に係る工事監理費	5,610	5,610						5,610	5,600	6	4
⑪ 広島県総合防災行政通信網移設費	9,822	9,822						9,822		5,406	4,416
計	3,195,368	1,626,181	1,569,187	795,631	289,200	435,518	70,913	2,399,737	913,977	1,112,423	373,337
3月補正額				▲ 40,151	▲ 19,800	▲ 14,202	▲ 6,149				

※1 ①新庁舎建設工事費は建築主体工事，電気設備工事，機械設備工事，工事監理業務委託費の合計額
※2 ①新庁舎建設工事費のR6年度予算額下段の（ ）は建築主体工事，電気設備工事，機械設備工事における前払い金の合計額
※3 消防組合の負担額は，①～③，⑨，⑩は緊急防災減災事業債の借入額，⑦は消防防災施設整備費補助金

施設面積割合

施設区分	面積割合
消防本部	29.34%
三次消防署	70.66%

分担割合

構成市	R6年度	R7年度
三次市	55.226%	55.041%
庄原市	44.774%	44.959%

資料２ 令和７年度実施事業の内容

① 新庁舎建設工事費（建築主体・電気設備・機械設備工事，工事監理費）

工事は R6 年度に発注

○ 施設規模

施設区分	構造等	延床面積	備考
消防庁舎	鉄筋コンクリート造及び鉄骨造 2 階建	2,799.59 m ²	1 階 1,884.09 m ² ，2 階 915.50 m ²
主訓練塔	鉄筋コンクリート造 4 階建	204.30 m ²	
副訓練塔	鉄筋コンクリート造 4 階建	192.00 m ²	
公用車車庫	鉄骨造 1 階建	113.16 m ²	
その他		6.65 m ²	ボンベ庫，機械室
延床面積		3,315.70 m ²	

○ 新消防庁舎建設工事発注（契約）状況

単位：円

工事種別	予算額	予定価格 (税込)	請負契約額	入札率	受注者	前払い金 (R6 執行額)
建築主体	1,307,345,000	1,259,324,000	1,256,200,000	99.75%	(株)加藤組	502,480,000
電気設備	394,009,000	385,481,800	385,000,000	99.88%	(株)中電工・光栄電 工(株)共同企業体	154,000,000
機械設備	287,724,000	252,340,000	247,500,000	98.08%	(有)谷中設備工業	99,000,000
計	1,989,078,000	1,897,145,800	1,888,700,000			755,480,000

② 外構工事

新庁舎の外構工事として，職員・来庁者用の駐車場整備，消防用地南側へ広島県との境界フェンスの設置，消防用地内への水路設置，庁舎棟敷地と副訓練塔敷地を結ぶ車路（擁壁）の整備等

③ 事務系ネットワーク新設工事

本部，三次消防署内のネットワークの新設

④ 備品購入

移転に伴い新たに必要となる備品として，本部へは仮眠ベッド，棚等，三次消防署へはロッカー，仮眠用ベッド，棚（架台），トレーニング器機等を購入

⑤ 電話移設

現庁舎使用している電話交換機一式，多機能電話機 31 台，一般電話機 12 台，多機能電話機 14 台の移設及び，移設に係る配線，据付（取付），交換機データ投入，単体試験等の作業費

⑥ 引越し

現庁舎で使用する事務机，椅子，ロッカー，仮眠用ベッド等の引越し費用。
消防資機材は三次消防署職員が段階的に運搬

⑦ 通信指令機器新設

新庁舎 2 階通信指令室へ設置する通信指令機器・システムの新設

⑧は新設に係る工事監理費

⑨ 無線回線制御装置新設工事

消防救急デジタル無線の運用・制御を行う無線回線制御装置（無線回線制御装置， 管理監視制御卓，遠隔制御器）について，運用開始から年数が経過していることから移転に合わせ，無線回線制御装置の新設，新庁舎～高谷山基地局間のマイクロ回線の新設及び高位山基地局の共通波の増波を行う。

⑩は新設に係る工事監理費

⑪ 広島県総合防災行政通信網移設工事

非常時通信手段である県内市町及び消防本部を結ぶ衛星通信網の移設

資料3 新庁舎施設概要

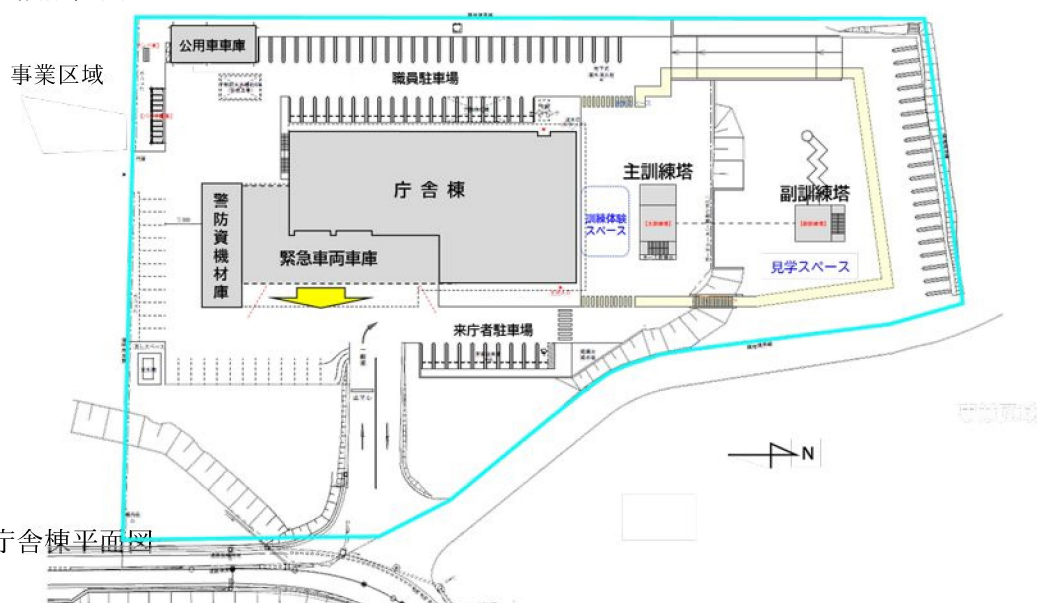
1 施設規模

施設区分	構造等	延床面積	備考
消防庁舎	鉄筋コンクリート造及び鉄骨造 2 階建	2,799.59 m ²	1 階 1,884.09 m ² 2 階 915.50 m ²
主訓練塔	鉄筋コンクリート造 4 階建	204.30 m ²	
副訓練塔	鉄筋コンクリート造 4 階建	192.00 m ²	
公用車車庫	鉄骨造 1 階建	113.16 m ²	
その他		6.65 m ²	ボンベ庫, 機械室
延床面積		3,315.70 m ²	

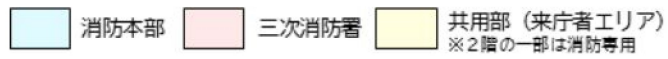
2 消防新庁舎完成イメージ図



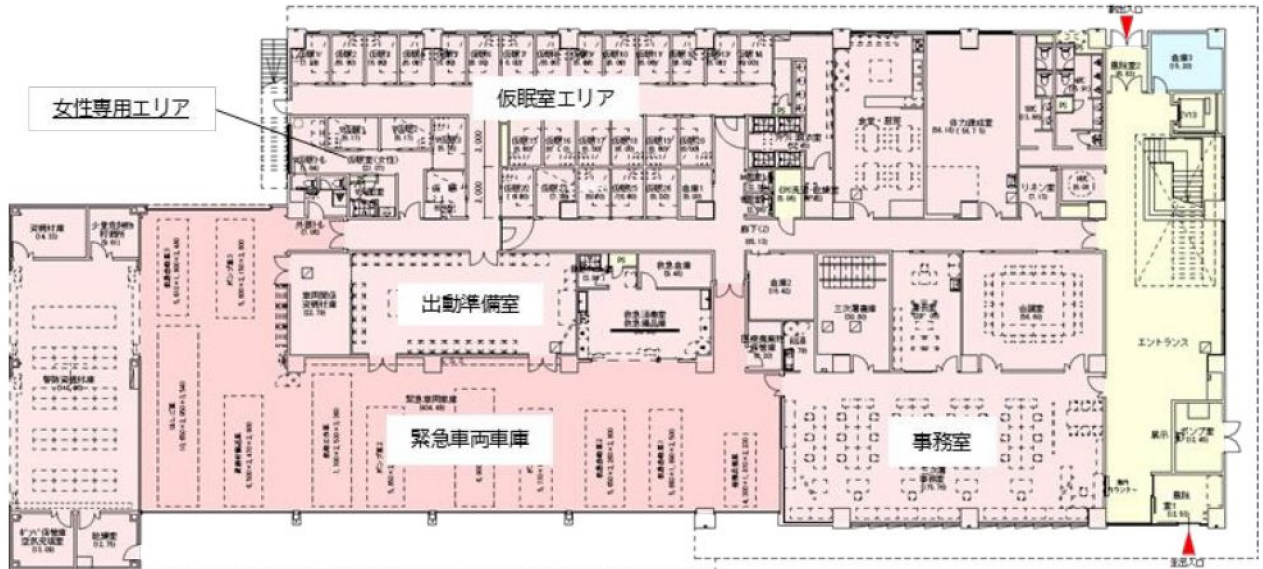
3 施設配置図



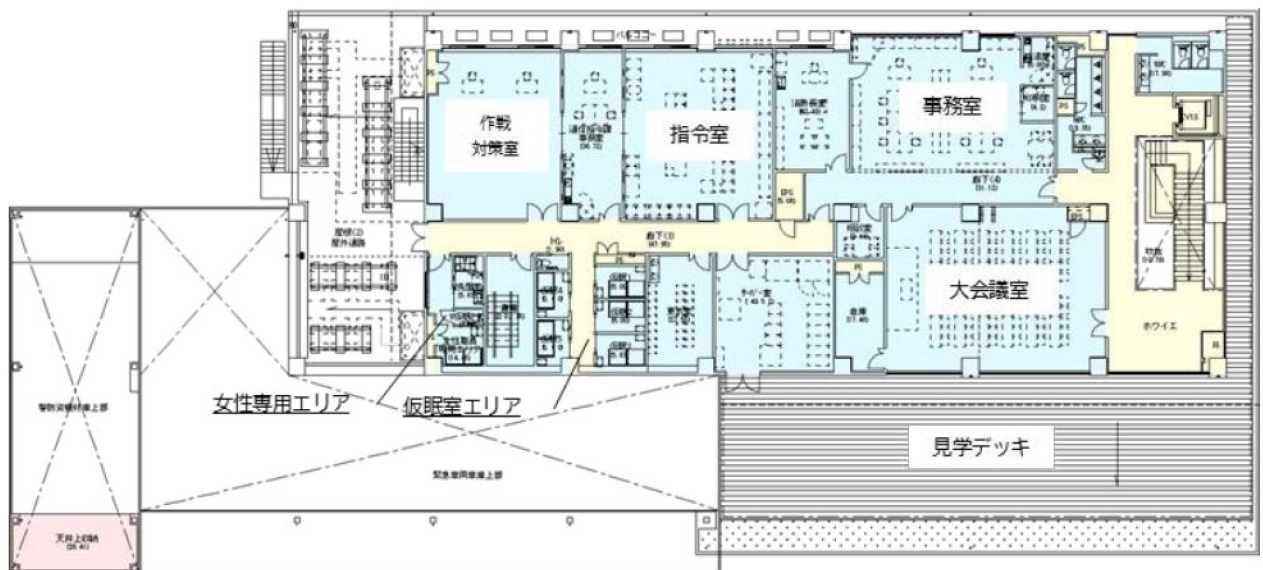
5 庁舎棟平面図



1 階平面図



2 階平面図



款	項	目				
9	1	2	担当部局・課名	危機管理監危機管理課		
事業区分		新規事業 政策 2 安全で快適な生活環境				
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
消防ポンプ積載車等更新事業		①	備品購入費	②機械器具費	38,350	
		②				
		③				
		④				
		⑤				
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			38,350	
該当ページ	180 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	
	181 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →			38,350	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	38,350			38,300		50
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		■ 事業内容：三次市消防団の消防積載車の更新 ■ 目的：不具合等が発生し安全な走行が困難となった車両について更新を行い、活動環境の改善と消防力の維持及び充実強化を図る。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等		■ 積算根拠 ○ 備品購入費 機械器具費 38,350千円 消防団車両の更新 (布野方面隊第1分団, 三良坂方面隊第2分団第2部) 小型動力消防ポンプ付積載車 19,175千円×2台 車両：普通車4輪駆動, AT, 3.5t未満 ポンプ：可搬型B3級 ■ 経過 ○ 布野方面隊第1分団 (平成14年11月26日配備) 写真左 塩害によるシャシやブレーキパイプ, 荷台など広範囲にわたる腐食により修理が不可能な状況であるため更新を行う。 ※ 既に廃車済。現在, 事務局所有の車両を代替車両として配備 ○ 三良坂方面隊第2分団2部 (平成6年12月28日配備) 写真右 排気ガス酸素センサー故障が判明, 交換部品は生産が終了し, 中古部品も含め代用品がなかったため車検に通らないことから更新を行う。 ※ 既に廃車済。現在, 方面隊内で複数所有する分団の車両を代替車両として配備				
別添資料						
無						
(一覧表／図面等)						
 						
継続事業＞過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大き, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
車両の不具合等により消防団活動に支障が無いよう, 計画的な車両更新を行い, 市民の安心安全を確保する必要がある。						

款	項	目				
9	1	4	担当部局・課名		危機管理監危機管理課	
事業区分			継続事業		政策 2 安全で快適な生活環境	
事業名			事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	
流域治水事業 (排水ポンプ場長寿命化整備)			①	工事請負費	①工事請負費	
実施計画No,			32	②		
			③			
			④			
			⑤			
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			
該当ページ			182 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
			183 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	102,700		56,000	44,000		
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金	基盤整備促進事業補助金 (農業水路等長寿命化・防災減災事業)				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)			■ 事業内容: 市内排水機場ポンプ設備 (上志和地排水機場, 南畑敷ポンプ場) 長寿命化整備 ■ 目的: 供用開始から30年以上経過したポンプ設備について, 計画的に設備の長寿命化整備を行うことで当該地域の 内水被害の軽減を図る。			
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/ 状況写真/図 面等			■ 施設概要			
			上志和地排水機場			
			南畑敷ポンプ場			
			供用開始	平成3年6月	平成3年3月	
			ポンプ	ポンプ (横軸斜流ポンプ) 2基 (No.1P: Φ1,200, No.2P: Φ700)	ポンプ (立軸軸流ポンプ) 2基 (No.1P: Φ900, No.2P: Φ900)	
			総排水量	毎秒4.49m3 (No.1P: 3.33m3, No.2P: 1.16m3)	毎秒3.12m3 (No.1P: 1.56m3, No.2P: 1.56m3)	
			その他設備	電気設備, 自家発電設備, 除塵機等	電気設備, 自家発電設備, 除塵機等	
			・事業費・事業スケジュール			
			区分	工事内容	R7年度	
					R8年度 (債務負担分)	
			上志和地排水機場	No.1ポンプ設備分解整備	80,000	
			南畑敷ポンプ場	No.2ポンプ原動機分解整備	22,700	
			計		102,700	
					120,000	
			備考			
			R8年度以降で除塵機更新等を予定			
			電気設備更新及び建屋耐震工事は下水道事業として実施 事業期間: R6~R7年度			
別添資料			無			
(一覧表/ 図面等)						
			上志和地排水機No.1ポンプ設備			
			南畑敷ポンプ場No.1ポンプ原動機			
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) ま たは, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
上志和地排水機場については, 令和 5 年度から実施した1期工事に続いて, 令和7年度から2期工事としてNo.1ポンプ設備整備工事 を実施する予算 (80,000千円) を計上している。						
また, その他ポンプ場においても河川増水時の内水被害軽減を図るため, 排水機場の機能を確保するとともに設備の長寿命化を目的と して整備するため継続事業とし実施する。						

款	項	目	担当部局・課名			
9	1	5	危機管理監危機管理課			
事業区分		新規事業		政策 2 安全で快適な生活環境		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
広島県総合防災訓練		① ② ③ ④ ⑤	委 託 料	①業務委託料 (物件費)	2,800	
実施計画No,		34				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			2,800	
該当ページ		182 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		183 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			2,800
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	2,800		1,400			1,400
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金	広島県総合防災訓練負担金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	■ 事業内容：広島県及び県内防災関係機関等との総合防災訓練 ■ 目的：災害対策基本法の規定に基づき、大規模災害の発生を想定した防災関係機関、県民（市民）、民間事業者等が一体となって各種訓練を実施することにより、災害時における防災関係機関相互の緊密な連携協力体制を確立し、合わせて地域住民の防災意識の高揚を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表／状況写真／図面等	■ 広島県総合防災訓練 日時（予定）：令和7年10月18日（土曜日）13:30～ 場所：馬洗川河川敷 親水公園ほか 主催：広島県防災会議及び三次市防災会議 参加機関：今後調整 訓練経費：2,800千円（うち県負担金1,400千円） 会場設営・運営費，訓練資機材費等 【平成29年度実施状況】  					
別添資料	無					
(一覧表／図面等)						
継続事業＞ 過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など） 県内7市での持ち回り訓練となっており、本市での開催は平成29年度以来の開催となるが、激甚化・頻発化する災害に対し、災害対応も多様化する中、実践的な対応能力の向上が求められていることから、近年の災害状況を踏まえた訓練の実施が必要となる。						

款	項	目	担当部局・課名																																																					
9	1	5	危機管理監危機管理課																																																					
事業区分		新規事業		政策 2 安全で快適な生活環境																																																				
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)																																																			
広島県震度情報ネットワークシステム LTE化工事			① 工事請負費	① 工事請負費	3,000																																																			
			②																																																					
			③																																																					
			④																																																					
実施計画No,			⑤																																																					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			3,000																																																			
該当ページ		182 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0																																																		
		185 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			3,000																																																		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑨)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																																																		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																																																			
令和7年度 (予定)	3,000			2,200		800																																																		
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																																																						
	国庫支出金																																																							
	県支出金																																																							
	負担金																																																							
事業内容 及びその目的 (めざすもの)		■ 事業内容: 現行の広島県震度情報ネットワークシステムのLTE化 ■ 目的: 2026年1月末のADSLサービス終了に伴い市内の計測震度計 9 箇所のうち, 広島県震度情報ネットワークシステムに接続する 6 箇所について計測震度計の接続回線をLTE化することで安定的な震度観測, 観測データの確実な伝送環境を確保する。																																																						
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		■ 積算根拠 広島県震度情報ネットワークシステムに接続する計測震度計の箇所 ・君田支所, 布野支所, 作木支所, 吉舎支所, 三良坂支所, 三和支所 ・工事請負費: @500千円×6箇所 = 3,000千円 ■ 市内の計測震度計の設置箇所と設置者 <table border="1"><thead><tr><th>震度観測点名</th><th>所在地</th><th>設置者</th><th>震度計 接続</th><th>気象庁 公表</th></tr></thead><tbody><tr><td>三次市十日市中</td><td>十日市中学校 (十日市中4-2-2)</td><td>気象庁</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>三次市三次町</td><td>三次中学校 (三次町1731)</td><td>防科研</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>三次市甲奴町</td><td>甲奴図書館 (甲奴町本郷861)</td><td>防科研</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>三次市君田町</td><td>君田支所 (君田町東入君644-1)</td><td>広島県</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>三次市布野町</td><td>布野支所 (布野町上布野1196-1)</td><td>広島県</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>三次市作木町</td><td>作木支所 (作木町下作木674)</td><td>広島県</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>三次市吉舎町</td><td>吉舎支所 (吉舎町吉舎368)</td><td>広島県</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>三次市三良坂町</td><td>三良坂支所 (三良坂町三良坂5042-1)</td><td>広島県</td><td>○</td><td>○</td></tr><tr><td>三次市三和町</td><td>三和支所 (三和町上板木10038-4)</td><td>広島県</td><td>○</td><td>○</td></tr></tbody></table> ※「防災研」は「国立研究開発法人防災科学技術研究所」の略					震度観測点名	所在地	設置者	震度計 接続	気象庁 公表	三次市十日市中	十日市中学校 (十日市中4-2-2)	気象庁	○	○	三次市三次町	三次中学校 (三次町1731)	防科研		○	三次市甲奴町	甲奴図書館 (甲奴町本郷861)	防科研		○	三次市君田町	君田支所 (君田町東入君644-1)	広島県	○	○	三次市布野町	布野支所 (布野町上布野1196-1)	広島県	○	○	三次市作木町	作木支所 (作木町下作木674)	広島県	○	○	三次市吉舎町	吉舎支所 (吉舎町吉舎368)	広島県	○	○	三次市三良坂町	三良坂支所 (三良坂町三良坂5042-1)	広島県	○	○	三次市三和町	三和支所 (三和町上板木10038-4)	広島県	○	○
震度観測点名	所在地	設置者	震度計 接続	気象庁 公表																																																				
三次市十日市中	十日市中学校 (十日市中4-2-2)	気象庁	○	○																																																				
三次市三次町	三次中学校 (三次町1731)	防科研		○																																																				
三次市甲奴町	甲奴図書館 (甲奴町本郷861)	防科研		○																																																				
三次市君田町	君田支所 (君田町東入君644-1)	広島県	○	○																																																				
三次市布野町	布野支所 (布野町上布野1196-1)	広島県	○	○																																																				
三次市作木町	作木支所 (作木町下作木674)	広島県	○	○																																																				
三次市吉舎町	吉舎支所 (吉舎町吉舎368)	広島県	○	○																																																				
三次市三良坂町	三良坂支所 (三良坂町三良坂5042-1)	広島県	○	○																																																				
三次市三和町	三和支所 (三和町上板木10038-4)	広島県	○	○																																																				
別添資料 無 (一覧表/ 図面等)																																																								
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)																																																								

款	項	目				
9	1	5	担当部局・課名	危機管理監危機管理課		
事業区分		継続事業 政策2 安全で快適な生活環境				
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
自主防災組織活動支援事業 ほか			① 負担金, 補助及び交付金	⑤補助金 (補助費)	5,670	
			②			
			③			
			④			
実施計画No,			⑤			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			5,670	
該当ページ		184 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
		185 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			5,670
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑨)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定)	5,670				2,438	3,232
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	市町村振興協会助成金 安全・安心まちづくり事業助成金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	■事業内容: 地域防災力向上のための自主防災組織の支援, 地域避難場所等の運営補助支援, 防災士の資格取得支援及び活動支援 ■目的: 自主防災組織による防災訓練等の活動や地域避難場所等の開設・運営を支援する。また, 市民啓発の人材として防災士の育成及び活動を支援することにより, 地域防災力の向上を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	■積算根拠 ① 自主防災活動補助金 @280千円×19組織=5,320千円 【補助対象経費】 ・防災・減災に係る啓発や防災訓練等の実施に係る経費 (訓練参加者数: R6見込4,000人, R5実績4,050人) ・災害備蓄品の整備に係る経費 ・避難行動要支援者の支援の取組に係る経費 ② 地域避難場所等運営補助金 @5千円×20箇所分=100千円 ・地域避難場所等 (自主防災組織単独で開設する補助避難所を含む) の開設・運営 5,000円/日 ③ 防災士育成事業補助金 @30千円×5人分=150千円 ・受講費用の2分の1, 上限30千円を補助 (受講料は63,800円 (受験料, 防災士登録料含む)) ・三次市防災士ネットワーク加入人数: 121人 (R7.2.1現在) ④ 防災士活動補助金 100千円【新規事業】 ・防災士のスキルアップ研修, 訓練, 防災教育等に必要な資機材に係る経費					
	  					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)	青河町自主防災会が実施した訓練の様子 防災士, 自主防組織, 市職員合同による避難所開設運営訓練の様子 栗屋小学校で防災士が実施した防災教育の様子					
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
自主防災組織が当該地域の防災力向上を図るため継続した支援が必要であることから要綱により事業期間を定めている。(令和10年3月31日)						

款	項	目				
9	1	5	担当部局・課名		危機管理監危機管理課	
事業区分		継続事業		政策2 安全で快適な生活環境		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
避難行動要支援者支援事業			① 需用費	①消耗品費	30	
			② 需用費	④印刷製本費	28	
			③ 役 務 費	①通信運搬費	132	
			④ 使用料及び賃借料	⑥事務機器等借上料	1,489	
実施計画No,		⑤				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) ➡			1,679	
該当ページ	182 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			0	
	183 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 ➡			1,679	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和7年度 (予定) 特定財源内訳	1,679					1,679
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	■ 事業内容: 避難行動要支援者システムによる名簿情報の管理, 更新及び作成と作成した名簿情報をもとにした個別避難計画の作成 ■ 目的: 避難行動要支援者名簿 (年2回更新) の名簿情報により, 要支援者一人ひとりの個別避難計画の作成を推進することで, 要支援者の避難の実行性を高め, 共助による避難支援等の意識向上と定着を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	■ 積算根拠 ① 消耗品費: 30千円 ・ 返信用封筒等事務用品の購入 長3号封筒1,000枚 (新規対象者等年間1,000人程度発送予定) 1,000枚×30円=30,000円 ② 印刷製本費: 28千円 ・ 新規対象者等へ通知文書等発送する際の封筒の印刷製本費として 窓あき封筒 (印字有) 1,000枚 (新規対象者等年間1,000人程度発送予定) 1,000枚×28円=28,000円 ③ 通信運搬費: 113千円 ・ 新規対象者等へ通知文書等発送する際の郵送料 郵送料: 1,200件×110円=132,000円 ④ 事務機器等借上料: 1,489千円 ・ 避難行動要支援者管理システムの賃貸借契約として 期間: 令和3年11月から令和8年10月31日 (地方自治法に基づく長期継続契約) 124,080円/月×12月=1,488,960円					
別添資料						
無						
(一覧表/ 図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
避難行動要支援者の支援の取組は, 地域の実情に合わせた取組が重要であり, 市は共助による継続した取組が進められるよう自主防災組織や, 民生委員, 福祉事業所等と協力・連携体制の構築を図りながら取組を進めていく必要がある。						